

釧路・根室管内 経済情勢報告

(令和6年7月から9月期)

財務省 釧路財務事務所

URL <https://lfb.mof.go.jp/hokkaido/kushiro/>

【問い合わせ先】
財務省釧路財務事務所財務課
電話0154(32)0701

【 目 次 】

概 況	・ ・ ・ ・ ・	1
個人消費	・ ・ ・ ・ ・	2
観 光	・ ・ ・ ・ ・	3
雇 用	・ ・ ・ ・ ・	4
生乳生産	・ ・ ・ ・ ・	5
漁 業	・ ・ ・ ・ ・	5
住宅建設	・ ・ ・ ・ ・	6
公共事業	・ ・ ・ ・ ・	6
企業倒産	・ ・ ・ ・ ・	7
金 融	・ ・ ・ ・ ・	7

【利用上の注意】

- 数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。
- 本指標は、データ提供先の数値訂正や推計方法の変更等により、過去に遡って訂正する場合がある。

概況

個人消費は持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。観光は緩やかに回復しつつある。雇用は持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

このように、管内経済は、緩やかに持ち直しつつある。

	前回（令和6年4月～6月期）	今回（令和6年7月～9月期）	前回比較	備考
総括判断	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	緩やかに持ち直しつつある		上方修正は、令和5年7月～9月期以来、4期ぶり

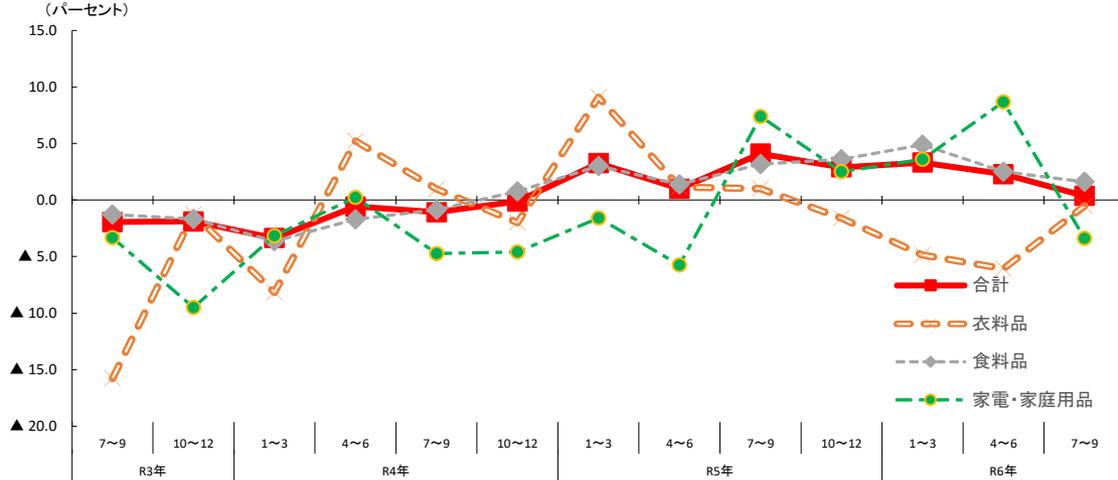
個人消費	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		
観光	緩やかに持ち直している	緩やかに回復しつつある		上方修正は、令和5年7月～9月期以来、4期ぶり
雇用	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		

生乳生産	前年を上回る	前年を上回る		
漁業	水揚量、水揚金額ともに前年を上回る	水揚量、水揚金額ともに前年を上回る		
住宅建設	前年を下回る	前年を下回る		
公共事業	前年を上回る	前年を下回る		下方修正は、令和4年10月～12月期以来、7期ぶり

先行き	先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、引き続き持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。			
-----	---	--	--	--

持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

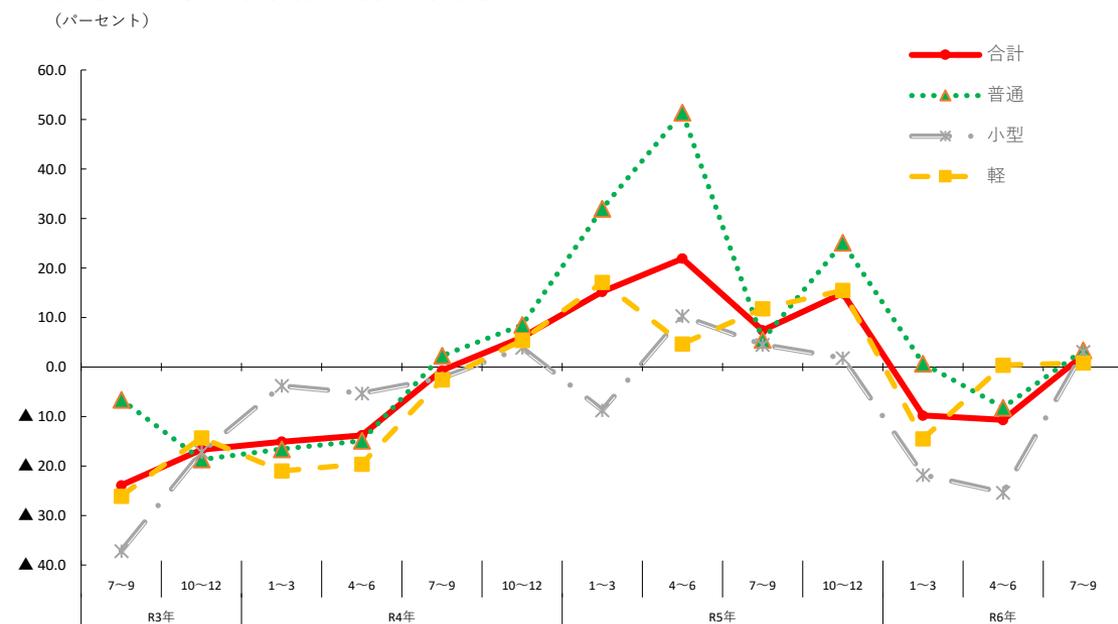
主要小売店売上高(前年同期比)



(注) データ提供先に変更あり (R4.1、R5.1)

資料：管内主要店舗 (全店ベース)

乗用車新車登録・届出台数(前年同期比)



資料：(一社)日本自動車販売協会連合会釧路支部

- 主要小売店売上高は、衣料品及び家電・家庭用品が前年を下回っているものの、食料品が前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】

合計0.4 衣料品▲0.5 食料品1.6 家電・家庭用品▲3.4

【企業・関係団体の生の声】

- 昨年と比べ涼しい日が多かったため、お盆以降は秋物衣料品がよく動いた。
- 8月下旬の米不足により、パックご飯の売上が伸びた。新米の価格高騰もあり、従前は10キロ米が売上の主流であったが、今は5キロ米が主流となっている。
- 節約志向の高まりから、PB商品の売上是伸びている。
- 昨年は猛暑により9月までエアコンが売れていたが今年はそこまで暑くならず、反動により売上が落ちている。
- 家電の商品単価上昇により、買い替えを先延ばしする人が増えている。

- 乗用車新車登録・届出台数は、前年を上回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】

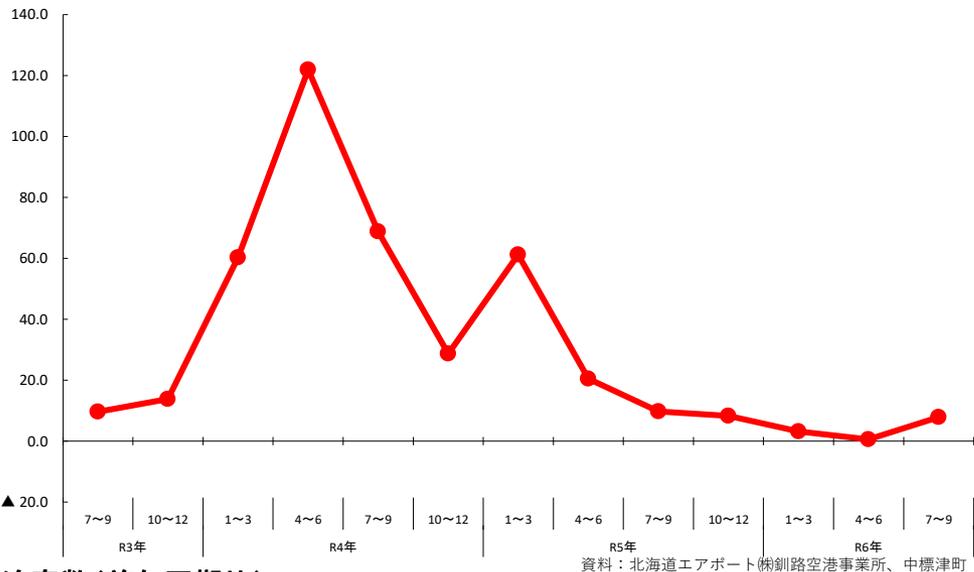
合計2.4 普通3.4 小型3.1 軽0.8

【企業・関係団体の生の声】

- 認証不正の問題があった車種の生産再開により、順調に納車されたことから登録台数は前年を上回っている。
- 物価高の影響から新車を購入する人が減っていると感じている。

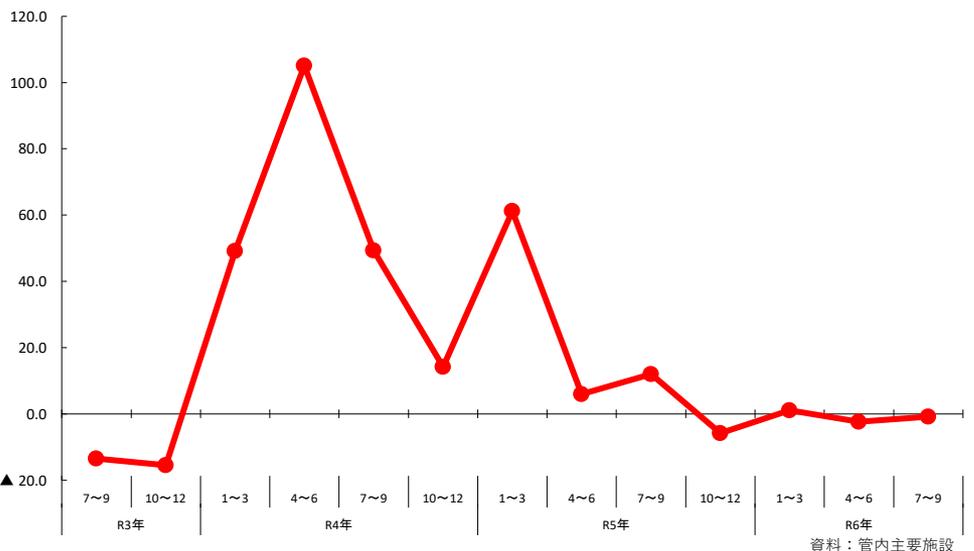
空港乗降客数(前年同期比)

(パーセント)



宿泊客数(前年同期比)

(パーセント)



- 空港乗降客数は、道外便、道内便ともに前年を上回っている。海外便は運航がなかった。
- 宿泊客数は、前年を下回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】

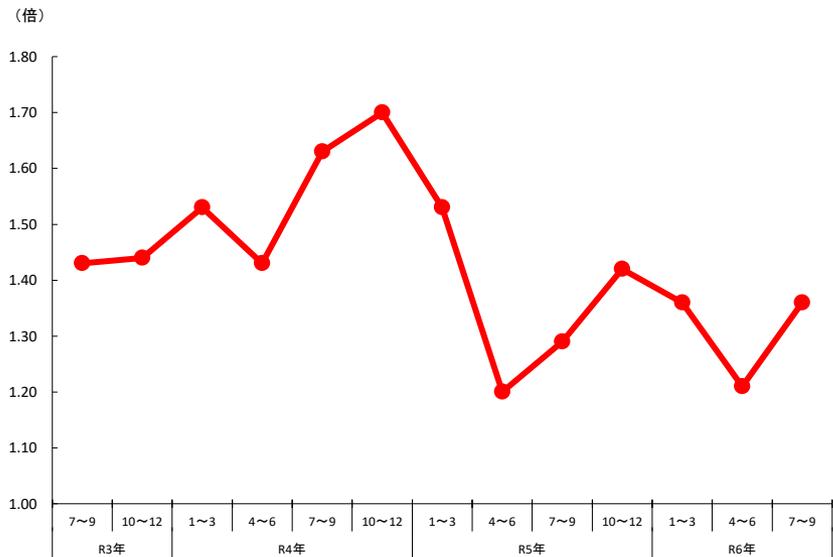
- ・ 空港乗降客数
合計7.8 道外便4.4 道内便17.9 海外便-
- ・ 宿泊客数▲0.8

【企業・関係団体の生の声】

- 国内客については、全国高等専門学校体育大会(バスケット、陸上)や釧路大漁どんぱく等の開催、季節運航便を活用した道外からのツアーにより個人客、団体客ともに好調になっている。
- インバウンドについては、中国・韓国等のアジア圏からの個人客を中心に増加している。
- 物価高騰の影響を受け、宿泊単価上昇が継続しているものの、宿泊客数や滞在期間への影響は特に見られない。
- 足下では、釧路市内で開催される女子日本アイスホッケーリーグ(2024-25 SMILE JAPAN LEAGUE)や全道高等学校写真展・研究大会等に伴う団体宿泊客数の増加、アジア圏からの個人客の増加、中国等からのツアーの増加が見込まれている。

持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

有効求人倍率



- 有効求人倍率は、有効求人数が減少しているものの、それを上回って有効求職者数が減少していることから、前年を上回っている。
- 新規求人数は、医療・福祉業などの業種で前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

有効求人倍率**1.36**倍

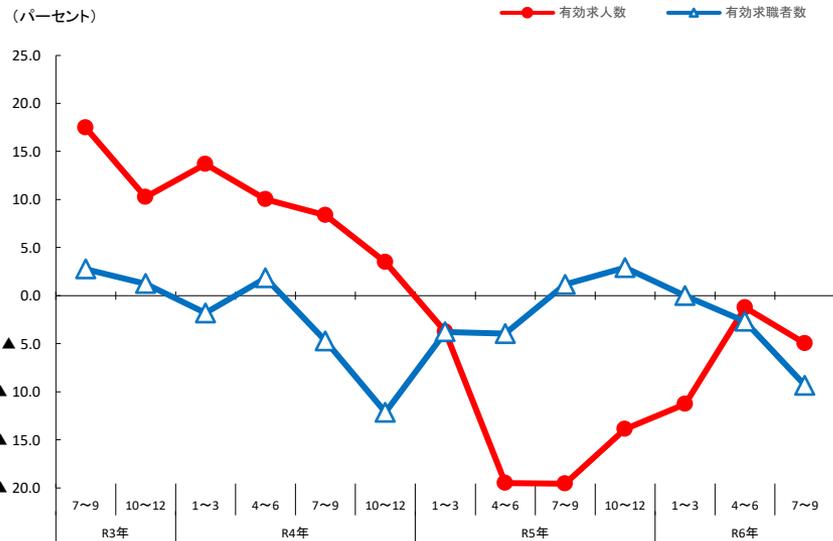
【前年同期比 (単位：パーセント)】

有効求人数▲5.0 有効求職者数▲9.3 新規求人数▲6.3

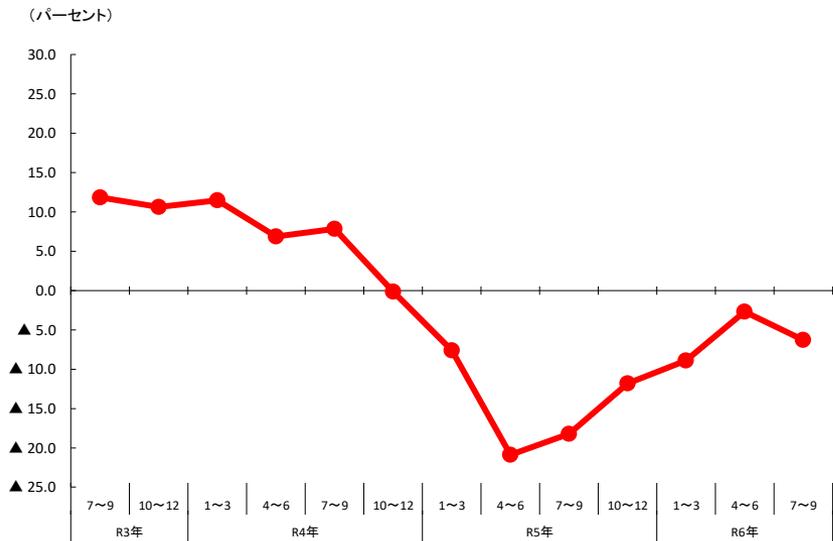
【企業・関係団体の生の声】

- 物価、資材価格、燃料費等の高騰が長期化することによりコストが増加し、先行きが見えない状況が継続している。人手不足ではあるものの、今は人を増やさずに現状の人員で対応したいと考えている企業が多い。
- 観光客の回復が影響し、宿泊業については前年の求人数を上回っている。

有効求人数・求職者数(前年同期比)



新規求人数(前年同期比)

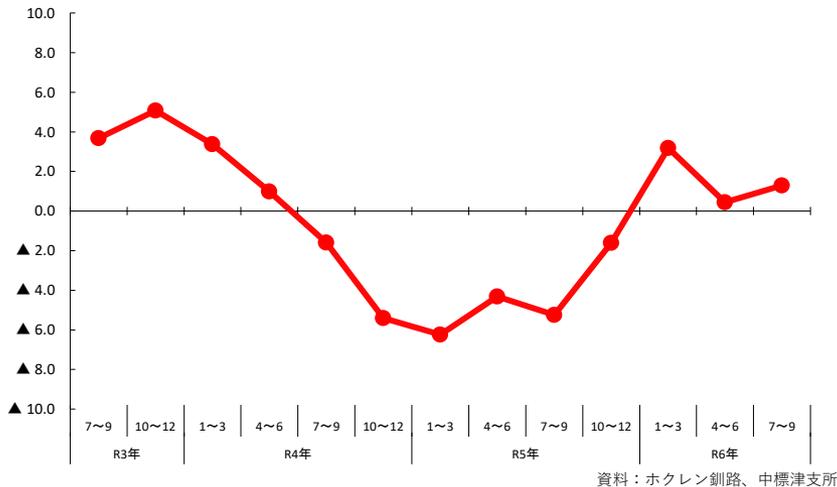


生乳生産

前年を上回る

生乳生産量(前年同期比)

(パーセント)



- 生乳生産量は、釧路、根室地域ともに前年を上回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】合計1.3 釧路0.3 根室1.9

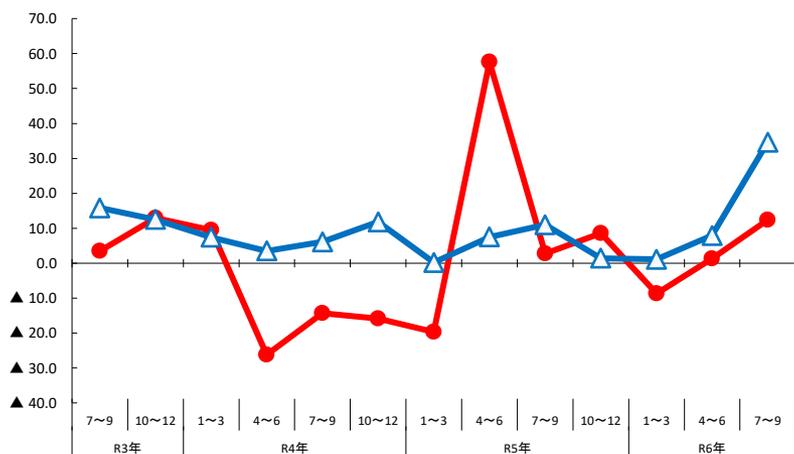
漁業

水揚量、水揚金額ともに前年を上回る

水揚量・水揚金額(前年同期比)

(パーセント)

● 水揚量 ▲ 水揚金額



- 水揚量と水揚金額は、イワシやサンマなどが前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

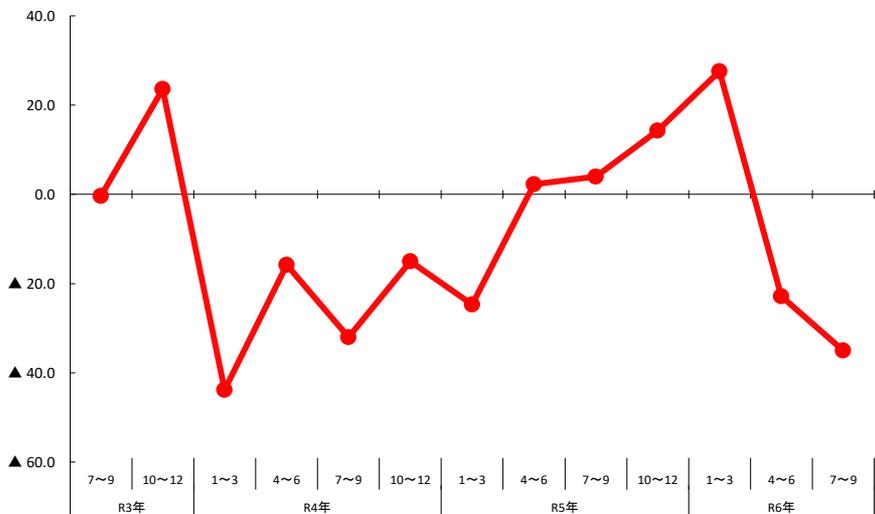
【前年同期比(単位：パーセント)】水揚量12.4 水揚金額34.6

住宅建設

前年を下回る

住宅着工戸数(前年同期比)

(パーセント)



資料：国土交通省

- 住宅着工戸数は、持家、貸家などが前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】

合計▲35.0 持家▲11.1 貸家▲59.5 分譲住宅-

【企業・関係団体の生の声】

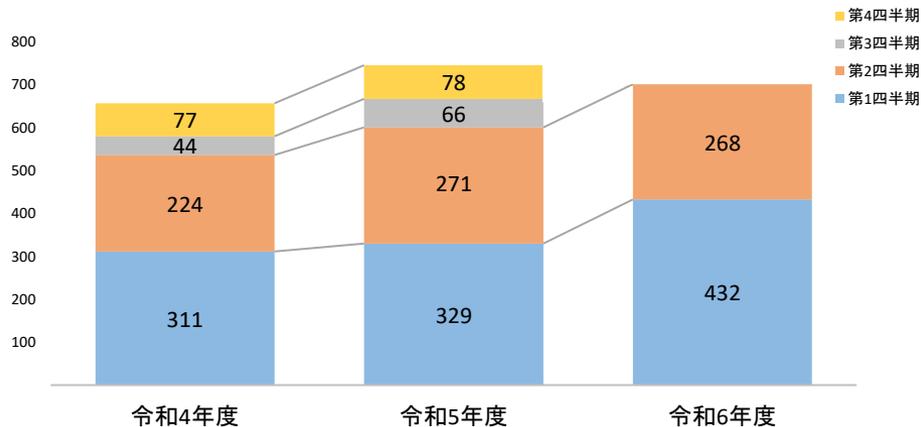
- 注文住宅の受注件数は住宅価格高騰の影響で非常に厳しい状況が続いており、変動金利が上昇したことにより今後ますます厳しい状況が続くのではないかと考えている。
- 住宅のリフォームの受注状況については、好調である。補助金による影響が大きいため、今後も住宅のリフォームに対する補助金を継続して欲しい。

公共事業

前年を下回る

前払金保証請負金額

(億円)



資料：北海道建設業信用保証㈱

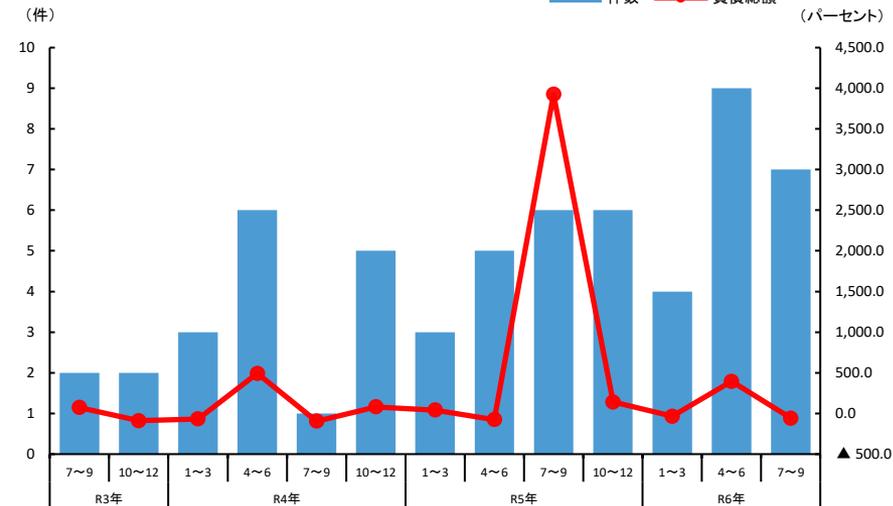
- 前払金保証請負金額で見ると、国などが前年を上回っているものの、北海道、市町村などが前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】 第2四半期▲1.0 年度累計16.6

企業倒産

倒産件数は前年を上回り、負債総額は前年を下回る

倒産件数、負債総額(前年同期比)



資料：(株)東京商工リサーチ

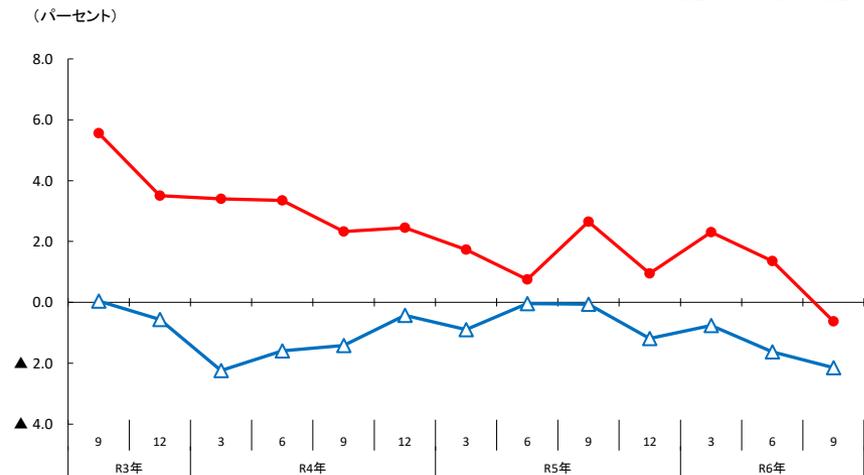
- 倒産件数は7件で前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている。

【前年同期比 (単位：パーセント)】 負債総額▲57.8

金融

貸出金残高、預金残高ともに前年を下回る

預金・貸出金残高(前年同期比)



資料：管内銀行、信用金庫 (ゆうちょ銀行は除く)

- 貸出金残高は前年を下回っている。
- 預金残高は前年を下回っている。

【前年同期比 (単位：パーセント)】 貸出金残高▲2.1 預金残高▲0.6